

# 令和5年度 部活動基本方針

## 1. 部活動の教育的意義

部活動は生徒の自主的、自発的な参加により行われ、スポーツや文化、科学等に親しみ、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養等、学校教育が目指す資質・能力の育成に資するものである。また部活動は、体力や技能の向上を図る目的以外にも、異年齢との交流の中で、生徒同士や生徒と教師等との人間関係の構築を図ったり、生徒自身が活動を通して自己肯定感を高めたりするなど、生徒の多様な学びや経験をする場である。

## 2. 目的

学校教育目標の「めざす生徒像」の育成。

スポーツ・文化芸術の集団の活動の中で、夢や目標に向かって互いに認め合い、自ら考えて行動する力を育てる。

## 3. 設置する部活動

野球、サッカー、陸上競技、男子ソフトテニス、女子ソフトテニス、ソフトボール、男子バスケットボール、女子バスケットボール、バレーボール、卓球、水泳競技、柔道、吹奏楽、家庭、美術

## 4. 活動について \*三田市中学校部活動ガイドラインに基づき設定

### (1)活動時間

「始業前」 朝練は、特別の事情がある場合を除き、原則実施しない。

「放課後」 最終下校時刻15分前まで

### (2)1日の活動時間

・部活動ガイドラインに基づき、平日 2 時間、休日 3 時間程度の活動とする。

### (3)ノー部活デーについて

・毎週月・木曜日をノー部活デーとし、部活を行わない。また、毎週土日は、1回以上は部活を全く行わない日を設ける。

・ノー部活デーに試合や大会が実施される場合や、大会直前の練習などの理由で、ノー部活デーが設定できなかった場合は、できるだけ近い日にノー部活デーを振り替える。

・長期休業中は、学期中に準じて設定する。

・定期テスト 1 週間前は、原則停止とする。ただし、新人戦や総体前(文化部は発表会前)は職員会議もしくは職員打ち合わせで協議する。

### (4)その他

①入部、退部をする時は、必ず届け出用紙を提出する。

②活動については、原則顧問が現場について行うことを条件とする。

③年間計画や毎月の活動計画(予定表)を顧問が作成し、部員や保護者に伝える。

④大会・休日等は体操服または、部活顧問の指示する服装(チームジャージ)での登下校も認める。

また、カバンについても、学校指定のカバンまたは、チームバックとする。

- ⑤最終下校時刻は厳守する。
- ⑥大会参加や練習試合など校外で活動する場合、行き先、交通手段などを事前に保護者に伝える。
- ⑦用具や移動にかかる費用、部費などを徴収する場合は、保護者に対して事前に説明や通知を行う。
- ⑧大会や練習試合、合同練習などについては、新型コロナウイルス感染状況や生徒の健康状態、学校行事などの日程を考慮し、判断する。
- ⑨給食がない場合は、弁当を持参するか、家に食べに帰る。
- ⑩校外のスポーツクラブ等で活動し、中体連主催の大会に参加を希望する場合は、保護者からの申し出により、学校長の判断で許可していく(1年ごと)。

## 5. 部室について

- ① 顧問が管理する。(破損時は部が責任を持つ)
- ② 鍵は、職員室の所定の場所に戻し、施錠は部が責任をもって行うこと。
- ③ 整理整頓に心がけること。

## 6. 安全面についての配慮事項

### (1)新型コロナウイルス感染防止対策の徹底と生徒の健康管理について

- ①十分な感染防止対策を実施したうえで、活動する。
- ②部活を始めるときには健康状態(体温)をチェックし、必ず顧問が健康状態を把握する。  
健康状態によっては活動させない。

### (2)熱中症に対する予防の徹底

- ①「環境省熱中症予防情報サイト」において、「三田市」の暑さ指数(WBGT)が31度以上になった場合は、運動は原則中止する。
- ②夏季休業中の活動において
  - ・職員研修時など、部活に顧問がつかない場合は活動しない。
  - ・30分に一度は休憩し、こまめな水分補給をさせる。
  - ・スポーツドリンクを積極的に用意させる。

### (3)練習場所について

体育館・グラウンドの使用については、当該部活動の顧問で話し合い決定する。なお、体育館割り当て、グラウンド割り当て、コート割り当てについても使用部活動間で相談しておく。  
※正門付近でのトレーニングは顧問監督のもと行う。また、走るときには左側通行で行う。